

柳田 充弘 教授

1941 年 東京都生まれ

京都大学大学院 生命科学研究科

統合生命科学専攻 遺伝機構学講座 遺伝子伝達学分野

分子生物学者

1964 年、東京大学理学部生物化学科卒業

1970 年、同大学理学博士学位取得

ジュネーブ大学分子生物学研究所助手、ナポリ市国際遺伝学・生物物理学研究所研究員、
メリーランド州立大学医学部研究員を経て、

1971 年京都大学理学部生物物理学教室助教授

1977 年同教授

1999 年同大学院生命科学研究科教授

2001 年同研究科長（任期：～2003 年 3 月）

日本分子生物学会会長(1999 年-2001 年)

英国王立協会(Royal Society)外国人会員に選出(2000 年)

欧州分子生物学機構(EMBO)外国人会員に選出(1995 年)

ヒューマンフロントサイエンスプログラム(HFSP0)機構科学者会議員(1998 年-2001 年)

多数の国際学会誌の編集委員に就任

東レ科学技術賞受賞(第 40 回・平成 11(1999)年度)

朝日賞受賞(第 71 回・平成 12(2000)年度)

上原賞受賞(第 13 回・平成 13(2001)年度)

紫綬褒章受章(平成 14(2002)年・秋)

日本学士院賞・恩賜賞受賞(第 92 回・平成 15(2003)年度)

主な著書(日本語のみ)

「DNA 学のすすめ：躍動する生命の二重らせん」講談社(1984 年)

「細胞から生命が見える」岩波新書(1995 年)

「酵母：究極の細胞」共立出版(1996 年)

「生命科学者になるための 10 か条」羊土社(1998 年)

「いのちのサイエンス：生命科学はこんなに面白い」日本経済新聞社(2000 年)

その他共著など多数。